

こんな子 いませんか？



聞き返しや聞き間違いが多い



前から話し掛けると分かるのに
後ろからの呼び掛けには気付かない



周りの様子を見ながら行動している



ざわざわしたところでは聞き取りにくい

もしかするとその子には
「きこえ」に関わる
教育的支援が必要かもしれません

「きこえ」や「ことば」に関する相談は…

きこえとことばの支援センター
岐阜県立岐阜聾学校



きこえとことばの支援センター
マスコットキャラクター
「みみの助」

TEL:058-271-3733 FAX:058-271-3705

E-mail c27361@gifu-net.ed.jp

ホームページ <http://school.gifu-net.ed.jp/wordpress/gifurou-s/>

お気軽にご相談ください 相談のための費用は無料です



軽度・中等度の聴覚障がいにご理解を

1 軽度・中等度の聴覚障がいがあると...

- ・ 正面からゆっくり、はっきり話し掛けられれば聞き取れても、早口や小さな声の会話や、ざわざわした場所での会話、後ろからの呼び掛け等に気付かないことがあります。
- ・ 片方の耳は正常に聞こえていても、もう一方の耳に聴覚障がいがある一側性難聴も、軽中等度難聴と同じように聞き取りにくさがあります。
- ・ 聞こえるように見えても、高い音だけが聞こえにくい障がい(高音急墜型難聴)、聴力は正常でも雑音の多い場所では必要な音や話を選び取れず、理解できなくなってしまう障がい(聴覚情報処理障害)もあります。



2 軽度・中等度の聴覚障がいの「きこえ」と「ことば」

①「きこえ」について

軽中等度難聴は、「きこえない」わけではなく、「きこえにくい」障がいです。発音は明瞭であることが多く、周りの人は本人の話していることを聞き取ることができます。しかし、本人は状況によって聞き取れたり聞き取れなかったりします。そのために、周囲は聴覚障がいに気付きにくく、本人も聞こえていないことをあまり意識していない場合があります。

注意散漫、ぼんやりしている等と思われて自信をなくすこともあります。環境騒音に左右され聞き取る努力が必要なため、疲れを感じやすいです。キョロキョロしたり、落ち着かなくなったりすることがあり、ストレスを感じるようになります。このような状況が続くと、生活や学習等に困難が生じます。

例えば...

- ・ 教室内でグループに分かれて話し合いをするとき、隣のグループの話し声に邪魔されて自分のグループの人の声が聞き取れなくなります。
- ・ 聞き取りにくい音があり、初めて聞くことばや固有名詞が聞き取れなかったり、聞き間違い、覚え間違いをしたりします。
- ・ 周りが騒がしいとき、話し手が離れているとき、話し手の顔を見ていないとき、他事に気をとられているとき、話し手がマスクをしているとき等は、話の内容が分からないことがあります。

②「ことば」について

私たちは、聞いたことばを聞いたとおりに覚え、自分の発音した声を聞きながら修正しています。例えば高い音が聞こえにくい場合、「さかな」が「かかな」と聞こえ、「かかな」と覚え、「かかな」と話す、というようなことが起きてしまいます。全体に聞こえにくい場合には、ことばを覚えにくくなります。

特に、テレビや放送等の機械音、自分に向かって話し掛けられていないことばや、複数の友達との会話は聞き取りが困難です。そのため、新しいことばを自然に耳から覚えることは難しく、暗黙の了解として分かっているような約束が分かっていないことがあります。

③「補聴器・人工内耳」について

「補聴器や人工内耳を着ければ、聞こえる人と同じように聞こえる」と思われがちですが、聞きたい音だけを大きくしてくれる機械ではありません。話し声だけでなく、周りの雑音も一緒に大きくなるので、機器がない状態に比べれば聞こえやすくなるはありますが、はっきり聞き取れるとは限りません。離れた所の音も聞き取りにくいです。



3 軽度・中等度の聴覚障がいへの支援

こうした困難に気付いてもらえず、自分でもどうしたらよいか分からず、困っている子がいます。でも、周りが理解して支援すれば、安心して学校生活を送れるようになるかもしれません。

補聴器や人工内耳を着けて学校生活を送っている子、補聴器や人工内耳は使っていないけれど軽度の聴覚障がいがある子、片耳が聞こえないという子がいたら、気に掛けてください。そして、心配な姿が見られたら、ぜひご連絡をください。

きこえとことばの支援センター
岐阜県立岐阜聾学校